

SINGAPORE のスポーツについて

宋南中学校
加藤 穂華

【はじめに】

シンガポールはHDBや公共施設にバスケットコートやフットサルのゴールが多數設置されているスポーツ大国です。過去に開催された主な大会には、シンガポールユースオリンピック(2010)やシンガポール・カップ(サッカー)などがあります。

【シンガポールでの調査】

FOOTBALL

シンガポールで最も有名なサッカー選手として上げられるのが、**ファンディ・アマド**です。

アマドは、当時のメディアから、

『シンガポールの大好きなサッカー息子』と参照されていました。

1980年に開催されたマレーシア・カップトーナメントではチーム内の最多得点をあげ、シンガポールの勝利に大きく貢献しました。

また、シンガポールのスポーツマンとして初めて伝記になりました。

彼の伝記は、17,000冊の売り上げでした。

その後、彼はシンガポールのチームであるXIIに監督として就任し、シンガポールのフットボールの全盛期復活を願うファン達に歓迎されました。

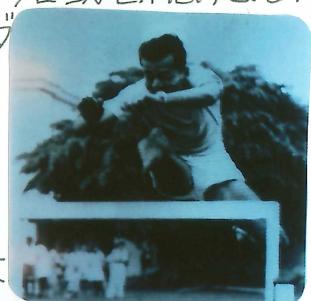


HURDLE

リヤン・チャンは1951年のインドで開催されたアジア競技大会で金メダルを獲得したシンガポール初のアスリートでした。彼は、110mハードルで優勝400mで3位に入賞しました。この大会の前に彼は中国の大会で100mと400m障害物競走で金メダルを獲得し、当時の中国記録を破っています。

彼は32歳の頃に競技生活を引退し、コーチとして活動を続けました。

彼が2つ金メダルを獲得したときから、7歳で亡くなるまで、生涯を通してハードルを続けた人でした。



まとめ

今回、レポートの内容にあけたのは、すべて歴史人物ですが、シンガポールのスポーツ博物館には『はじめて』でとりあけたオリンピックのメダルや聖火トーチ、その他の競技の資料がたくさんありました。

今回の調査を終えて、シンガポールのスポーツについての知識を深めることができました。実際に行ってみて、初めて真近でメダルを見たり、当時使用していた器具を見てとても楽しかったです。

スポーツは世界共通ですが、新たにシンガポールのスポーツのいろいろがわかり、とても良い調査になりました。



帰国してから、また数日間しかたっていませんが、もう結構昔の思い出になりつつあるのが少し寂しく感じます。

バディとの数々の印象深い出来事はすべてが大切な宝物です。

また、シンガポールに行って学んだことなどもホストファミリーやバディがいたからわかったことだと思います。

私は、事前研修で決めた『スポーツについて』を調べましたが、その他にも、町を歩いたりするだけでもたくさんのことことが発見できました。

普通に旅行するだけではわからないことが多くありました。

今回のホームステイを通して、日本との違いや新しい関係などとても貴重なものが知れ、そしてとても楽しく充実した2週間を過ごすことができました。

新しくできた絆を大切にして、来年を楽しみに待とうと思います。

